

がん遺伝子パネル検査の臨床的有用性をがんゲノム情報管理センターのデータベースを用いて検討する臨床研究

京都府立医科大学がんゲノム医療センターでは、がん遺伝子パネル検査を受けた患者さんを対象に、その臨床的有用性を検討する研究を実施しています。本研究は、がんゲノム情報管理センター（C-CAT）のデータベースを使用して、遺伝子変異の分布や頻度、承認されているお薬に到達できる割合を評価し、個別化医療の発展に貢献することを目的としています。研究の実施にあたり、京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を経て承認を受けています。

研究の目的

がん遺伝子パネル検査を通じて得られた遺伝子変異のデータを分析し、以下を明らかにすることを目的としています。

- 遺伝子変異の分布および頻度
- 検査成功率や治療への貢献度
- 適切な検査選択を支援する指針の提案

研究の方法

対象となる方: 2019年6月から2025年2月28日までにがん遺伝子パネル検査を受けた患者さんを対象にしています。

研究期間: 医学倫理審査委員会承認後から2027年3月31日まで。

具体的な方法: がん遺伝子プロファイリング検査を受けた患者さんを対象にC-CATのデータベースを用いて検査提出時の年齢や治療内容、検出された遺伝子変異を調査します。

研究に用いる試料・情報について: 情報: 治療歴、検出された病的遺伝子変異など。

個人情報の取り扱いについて: この研究で得られた情報は個人情報管理者（京都府立医科大学附属病院呼吸器内科 学内講師 岩破 将博）の責任の下、厳重な管理を行います。

試料・情報の保存および二次利用について: カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し研究終了後は、情報は発表後5年間保存させていただいた後、廃棄します。またその間、新たな研究への再利用について、京都府立医科大

学附属病院 医学倫理審査委員会においてその可否が審査されます。

研究組織

研究代表者:

岩破 將博: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 学
内講師

研究担当者:

高山 浩一: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 教授

山田 忠明: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科 准教授

石川 剛: 京都府立医科大学附属病院消化器内科/がんゲノム医療センター 講師

土井 俊文: 京都府立医科大学附属病院消化器内科/がんゲノム医療センター 学内
講師

森田 翠: 京都府立医科大学附属病院内分泌・乳腺外科/がんゲノム医療センター
学内講師

河内 勇人: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 助教

石田 真樹: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 大学
院生

澤田 凌: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 大学
院生

立花 佑介: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 大学
院生

畑 妙: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 大学院生

國松 勇介: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 大学
院生

片岡 伸貴: 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科/がんゲノム医療センター 大学
院生

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない
範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理

人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、本学(連絡先は下記に記載)および各研究施設までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。その場合の、お問い合わせは研究開始後から 2025 年 6 月 31 日まで対応いたします。

研究担当者:石田 真樹 (京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学/がんゲノム医療センター 大学院生)

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町 465

TEL:075-251-5513 Fax:075-251-5376

受付時間:月～金、9～17 時(祝日および 12 月 29 日～1 月 4 日を除く)